

## 溶剤タンク

### (安全性と利便性から仕様を決定しました)

溶剤タンクがスグに壊れてしまう。危険でもあります。――多くのお客様の頭を悩ましてきました。

プラスチック製溶剤タンクが、今までの粘度コントローラーの標準装備のいわば常識でした。VISCON は、そんな壊れやすいプラスチック製ではなく、安全なステンレス製溶剤タンクを標準装備しました。(標準装備は業界初)。

そして印刷オペレーターさんの溶剤補充の手間の軽減のため、16 LTR の大容量です。印刷オペレーターさん達もこれで助かります。

2015 年に Viscon 粘度コントローラーが、プラスチック製溶剤タンクは採用せず、業界初のステンレス製溶剤タンクを標準装備にしました。

それまでは、コストの安いプラスチック製溶剤タンクが一般的で、価格が高いステンレス製はオプションでした。

静電気対策の観点から見ても、ステンレス製溶剤タンクは導電性もあり、接している粘度コントローラー機械本体(ステンレス製)とスタンド(ステンレス製)を通じて静電気もアース処理されて、プラスチック製溶剤タンクに比べ安全です。

VISCON 粘コン 標準装備  
ステンレス製溶剤タンク 16 Ltr



今までの粘コン プラスチック製溶剤タンク 壊れやすい

